

東京春祭を楽しむ(32)

—ライブ配信(32)—

1. 始めに

Web 情報紹介【2023No.44】で紹介した東京春祭 23 の 3 月度プログラムから興味を引いたプログラムを視聴していきます。今回は、「エゴン・シーレ展」記念コンサート vol.3 のタレイア・クアルテットの演奏を視聴しました。

2. 東京春祭ライブ配信の試聴方法

試聴方法は下記のとおりです。

PC→UACU-700→Sonica DAC→BACU-1000→DA-3000→Brooklyn DAC+  
→BACU-2000→TruPhase→BACU-2000→300B→FAL C90EXW

これらの経路には仮想アース、MRF-005T および SPA-7 が装着されています。  
プログラムは次のとおりです。

日時・会場

2023 年 3 月 27 日 [月] 14:00 開演 (13:30 開場) [約 60 分]

東京都美術館 講堂

出演

タレイア・クアルテット

ヴァイオリン：山田香子、二村裕美

ヴィオラ：渡部咲耶

チェロ：石崎美雨

曲目

ウェーベルン：弦楽四重奏のための緩徐楽章

シューベルト：弦楽四重奏曲 第 14 番 ニ短調 D810 《死と乙女》



### 3. 東京春祭ライブ配信の試聴結果



女性ばかりの弦楽四重奏団の演奏です。

ウェーベルンの弦楽四重奏のための緩徐楽章は、題名どおりのゆったりとした曲です。

「死と乙女」はお馴染みの曲で、女性奏者達らしく、優しい表情はよく表現されていますが、ダイナミックなところは今一つ迫力がほしいところです。

美術館の講堂での演奏で、音響パネルなどを設置してはいるものの音響効果はあまりよくありません。また、マイク配置の関係からか、直接音が前に出て、響きに乏しく、音が中央に寄りすぎています。それでも、去年の美術館の演奏に比べて、弦の質感などは向上していました。

### 4. まとめ

東京春祭のライブ配信の受信ができ、昨年との比較では、仮想アースやスピーカーアキュライザーの効果が確認できました。

以上